

令和3年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和4年度予算概算要求への反映状況調査表

(単位:百万円)

Table with columns for project name, budget, status, and response. Includes sections like '基本政策Ⅰ 金融システムの安定と金融仲介機能の発揮' and '基本政策Ⅱ 利用者の保護と利用者利便の向上'.

(単位：百万円)

事業 番号	事業 名	事業開始 年度	事業終了 (予定)年度	令和2年度 補正後予算額	令和2年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和3年度 当初予算額 A	令和4年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署局	会計区分	項・事項	令和2年度レビューシート番号 1つ目	外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委員 派遣 数	補助 金等	基金	
					執行 可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容										
いずれの施策にも関連しないもの																								
025	監査監督機関国際フォーラム (IFIAR) 拠出金等	平成27年度	終了予定なし	93	93	97	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	100	101	1	-	現状通り	本経費については、IFIAR事務局からの会計報告を通して資金使途が真に必要なものに限定されているが適切なフォローアップに努めていくこととし、IFIARとの協力と関係に関する審議(各大会合)に基づき、令和4年度においては、前年同規模の予算要求を行っていく。	公認会計士・監査審査会事務局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0021 -	平成29年度対象				
026	国際機関分担金 (IOSCO)	平成10年度	終了予定なし	12	12	11	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	12	12	-	-	現状通り	○事業目的を実現するため、4年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参加していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	令和2年度外部有識者点検 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0022 -	令和2年度対象				
027	国際機関分担金 (IAIS)	平成10年度	終了予定なし	18	18	18	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	20	21	1	-	現状通り	○事業目的を実現するため、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参加していく。 ○IAISの中期財政計画(2020-24年)に基づき、我が国としても必分の負担をする。令和4年度においては、前年度比百万円増となる予算要求を行う。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	令和2年度外部有識者点検 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0023 -	令和2年度対象				
028	国際機関分担金 (FAIF)	平成13年度	終了予定なし	12	12	9	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	12	12	-	-	現状通り	○事業目的を実現するため、4年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参加していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	令和2年度外部有識者点検 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0024 -	令和2年度対象				
029	国際機関分担金 (APG)	平成12年度	終了予定なし	6	6	6	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	6	6	-	-	現状通り	○事業目的を実現するため、4年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参加していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	令和2年度外部有識者点検 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0025 -	令和2年度対象				
030	国際機関分担金 (FinCoNet)	平成26年度	終了予定なし	1	1	1	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	1	1	-	-	現状通り	○事業目的を実現するため、4年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参加していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	令和2年度外部有識者点検 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0026 -	令和2年度対象				
001	国際機関分担金 (IFIAR)	平成22年度	終了予定なし	6	6	5	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、拠出された資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	6	7	1	-	現状通り	本経費については、IFIAR事務局からの会計報告を通して資金使途が真に必要なものに限定されているが適切なフォローアップに努めていくこととし、令和4年度においては、前年同規模の予算要求を行っていく。	公認会計士・監査審査会事務局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	金融庁 - 0027 -	令和2年度対象				
002	データ分析を通じた個人に対する金融面でのコロナ対応策の検討	令和2年度	令和2年度	10	10	2	○アフターコロナを視野に入れ、エビデンスに基づく政策を実施するために継続的に調査を行うことが必要ではないか。 ○現在も個別の設問には含まれているようだが、今後継続的に調査を行う場合は、金融機関との関係性についても意識してほしい。 ○再委託等もないので資金の流れの問題はない。	終了予定	今後調査を行う場合には、外部有識者の所見も踏まえて実施すること。	-	-	-	-	予定通り終了	令和2年度終了事業であって、予定通り事業を終了し、令和4年度においては予算要求しないものである。なお、追加のアンケート調査の実施の有無については引き続き検討していく。	令和2年度2次補正予算 (10百万円) 総合政策局	一般会計	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	金融庁 新02 - 0003 -	その他				
行政事業レビュー対象 計				5,748	2,193	2,072					2,682	2,207		▲690										
行政事業レビュー対象外 計				23,673	23,618	21,243					22,230	21,130												
合 計				29,421	25,811	23,315					24,912	23,337												

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。
「廃止」：令和3年度の点検の結果、事業を廃止し令和4年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）
「縮減」：令和3年度の点検の結果、見直しが行われ令和4年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）
「執行等改善」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）
「年度内に改善を検討」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、令和3年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）
「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和4年度予算概算要求において予算要求しないもの。
「現状通り」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）
注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。
注5. 「外部有識者点検対象」欄については、令和3年度行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受ける場合は下記の基準に基づき、「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかの選択理由を記載（行政事業レビュー実施要領第2部2（3）を参照）し、平成29年度、平成30年度、令和元年度又は令和2年度の行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受けたものは、それぞれ「平成29年度対象」、「平成30年度対象」、「令和元年度対象」、「令和2年度対象」と記載する。なお、令和3年度に外部有識者の点検を受ける事業について、平成29年度、平成30年度、令和元年度又は令和2年度にも点検を受けている場合には、選択理由のみを記載する（「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかを記載）。

「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。
「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。
「行革推進会議」：前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。
「継続の是非」：翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。
「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。